

図書だより



第 6 号

2019年10月2日発行

須賀川第三中学校図書室

10月になりました。読書の秋がやってきました。2学期になり図書室には新しい本がたくさん入り、昼休みは本を借りたり返したり、たくさんのひとが図書室を利用してくれています。これから、まだまだ新しい本が入りますので楽しみに。

今月の休刊日 10/2・3 中間テスト 18文化祭 24中教研 30・31 教育相談

みなさんは川島隆太さんを知っていますか？東北大学の医学博士で脳の研究をされている先生です。川島さんが読書の習慣がテストにどう影響するか、小・中学生を対象に調査したところ、読書習慣のある人のほうが全体的に成績が良いという結果がでたそうです。（算数・数学にはあてはまらないようですが）また、MRI 装置を使って、三年間の脳の発達を、読書習慣がある人とない人で比較したところ、「言語を処理する前頭前野」と「脳のそのほかの領域」を結ぶ神経線維（情報を伝達する電線）の発達に、明確な差があることを発見したそうです。（参照 『読書がたくましい脳をつくる』川島隆太 くもん出版）ちょっと難しくなりましたが、読書がみなさんの脳を鍛えてくれることが科学的に証明されたということです。

スポーツをして体が鍛えられるように、本を読むことで脳が鍛えられるなんてすごいですね。読書があまり好きでない人は、5分後シリーズのように1話1話がすぐに読み終わるものや、アニメや映画で面白かったもののノベライズなど読みやすいものを読んでみてはいかがでしょうか。



今月のおすすめ本



『王妃の帰還』 柚木麻子/著

私立女子校中等部2年生の範子はクラスでは地味で目立たないグループに所属しているが、みな、気が合って楽しくやっていた。ある日、「姫グループ」のトップ滝沢さんがある事件で失脚し、なんと範子のグループが受け入れることになってしまう。そこから、グループの調和は崩れ、クラス内のグループも入り乱れ、大変な状態になっていく。登場人物がみんな一生懸命がんばっているのがいじらしくてかわいい。ラストシーンもすごくいいです。



夏休みに借りた本をまだ返していない人がいます。すぐに返却してください。